



たまるンバ ブラザーズ 妹  
タマルーにゃ

十六銀行からの  
お知らせです

2011.3 ミニディスクロージャー誌

# 営業のご報告

第236期：平成22年4月1日～平成23年3月31日



あなたのメインバンク



十六銀行

たまるンバ ブラザーズ 兄  
フエルーちょ

# ごあいさつ・基本理念

平素より十六銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

このたびの東日本大震災により被災された皆さまに対して、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

ここに、当行の営業の概況や平成23年3月期決算の状況を皆さまにご理解いただくため、ミニディスクロージャー誌を発刊いたしました。

金融機関を取り巻く環境をみますと、東日本大震災の影響が広がりつつあるなかで、地域経済の先行きは不透明感が増しており、今後も厳しい経営環境が続くものとみられます。

こうしたなか、当行は、地域金融機関として、地域のお客さまからのさまざまなニーズにお応えしていくなかで、持続的な成長をめざし、収益力の強化および健全性の向上に努めていかなければなりません。

かかる課題に対し、当行は、平成24年9月に予定している岐阜銀行との合併という大きな変化を踏まえ、遂行途上の「第11次中期経営計画」を切り上げ、本年4月より、平成23年度から平成25年度までの3か年を計画期間とする「第12次中期経営計画～輝かしい明日へのテイクオフ～」をスタートいたしました。本計画に基づき、“東海地区においてNo.1の銀行”“岐阜県と愛知県をつなぐ銀行”“地域経済、地域社会に貢献する銀行”を目指し、岐阜銀行との統合効果の早期発現・最大化をはかりつつ、成長戦略を加速し、「新・十六銀行」としての企業価値を高めていく所存であります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。



取締役頭取

堀江博海

平成23年6月

## 基本方針



十六銀行は金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する。

十六銀行は広い視野に立ち、つねに合理性を貫き堅実な経営により発展をはかる。

十六銀行はすべての職員が安定した生活ができるよう努力する。



## 経営方針

頼りにしていただける銀行

充実した銀行

行動する銀行

## 当行の概要

### 創立

明治10年10月

### 本店所在地

岐阜市

### 営業拠点数

本支店 135か所

出張所 12か所

ローンサービスセンター19か所

海外駐在員事務所

2か所(香港・上海)

### 店舗外ATM

233か所

### 資本金

368億円

### 従業員数

2,970名

### 預金残高

4兆694億円

### 貸出金残高

3兆962億円

(平成23年3月31日現在)

## 目次

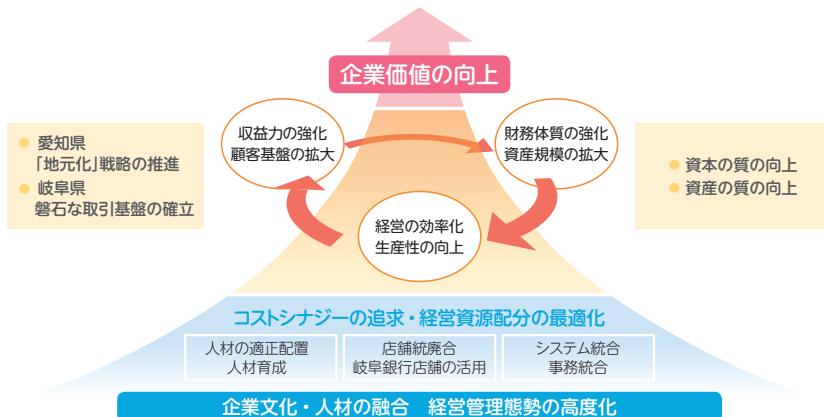
ごあいさつ・基本理念	1
第12次中期経営計画	2
業績ハイライト	3
当行の健全性	5
地域経済・地域社会への貢献～CSRの取組み～	7
金融円滑化に向けた取組みについて	7
地域密着型金融の取組みについて	7
地域の皆さまとのお取引状況	8
地域経済活性化活動	10
環境保全活動	12
社会貢献活動	13
トピックス	15
各種サービスに関するお知らせ	17
財務諸表(単体)	19
財務諸表(連結)	21
株式事務のご案内・株式の状況	22



# 第12次中期経営計画

## 輝かしい明日へのテイクオフ

平成23年度から3か年を計画期間とする「第12次中期経営計画～輝かしい明日へのテイクオフ～」をスタートさせました。本経営計画においては、「東海地区においてNo.1の銀行」、「岐阜県と愛知県をつなぐ銀行」、「地域経済、地域社会に貢献する銀行」を長期ビジョンとして掲げ、かかるビジョン実現のファースト・ステップとして、岐阜銀行との統合効果の早期発現・最大化をはかりつつ、成長戦略を加速し、企業価値を高めてまいります。

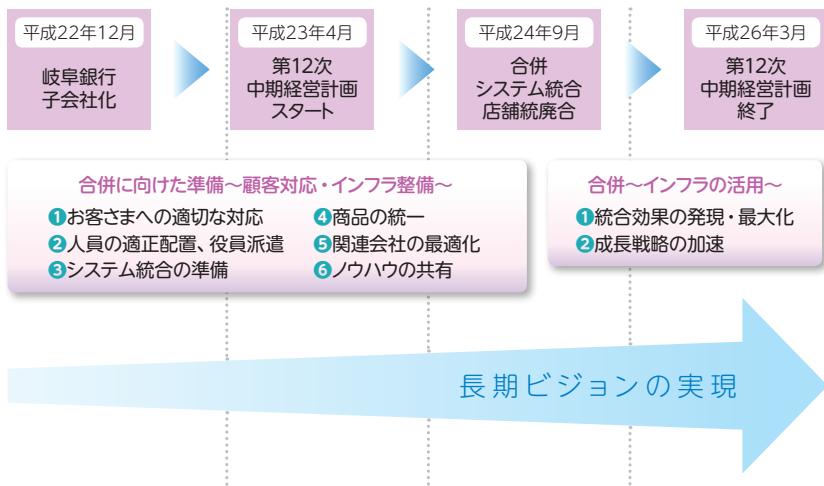


預金残高 (最終年度末) 5兆円	コア業務純益 (最終年度末) 250億円	OHR (最終年度) 67%未満	Tier1比率 (最終年度末) 7.5%以上	与信費用率 (最終年度) 0.25%未満
------------------------	----------------------------	------------------------	------------------------------	----------------------------

## 「新」十六銀行グループ

当行は、平成22年12月に岐阜銀行との間で株式交換を実施し、岐阜銀行を子会社とすることで、新しい十六銀行グループとしてスタートしました。

平成24年9月中下旬を目途に予定している当行と岐阜銀行との合併に向け、お客様の利便性に最大限配慮しつつ、各種準備作業を進めてまいります。



# 業績ハイライト

## 平成23年3月期の決算

資金の効率的な運用・調達、役務取引の増強ならびに経営全般にわたる合理化の推進により、収益力の強化に努めました。与信関係費用が減少した一方で、東日本大震災後の株価下落により有価証券関係損益が減少したことなどから、経常利益は148億円、当期純利益は92億円となりました。

### 用語説明

#### 業務粗利益

資金利益・役務取引等利益・その他業務利益を合計したものです。

#### コア業務純益

一般企業の営業利益に相当する業務純益から、一般貸倒引当金繰入額および国債等債券損益を除いて算出され、銀行の本来業務から得られる利益をより正確に表す指標です。

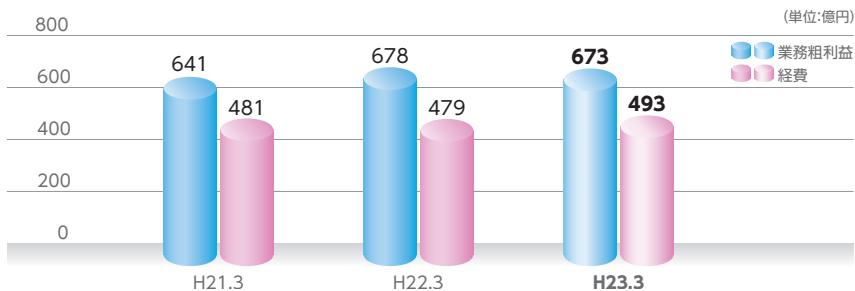
#### 経常利益

業務純益に株式の売却損益・償却および不良債権処理に要した費用等を加減したものです。

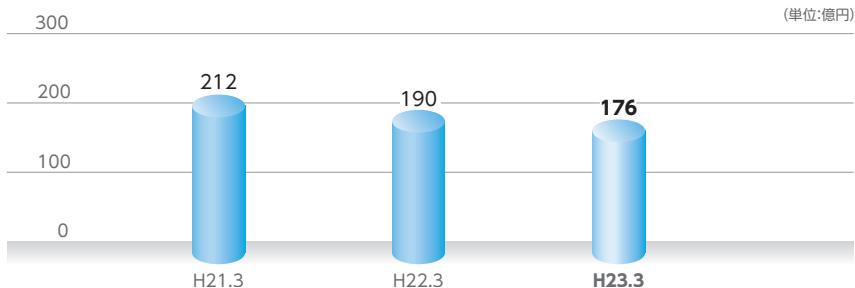
#### 当期純利益

経常利益に特別損益および税金等を加減した最終的な利益です。

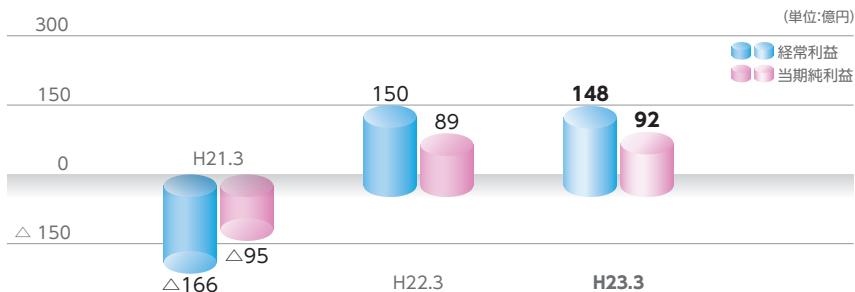
### 業務粗利益・経費



### コア業務純益



### 経常利益・当期純利益

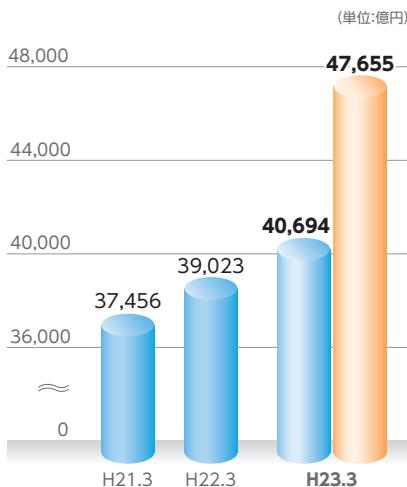


## 預金の状況

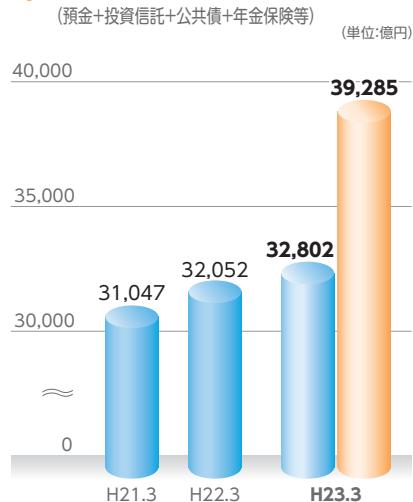
キャンペーン等の各種営業施策を通じ、低コストかつ長期安定的な資金の調達に努めました。また、資産運用ニーズの高まりや多様化に的確にお応えするため、個人を中心に投資信託、公共債、年金・終身保険等投資型商品の増強に努めました。この結果、平成23年3月末の預金残高は、前期比1,671億円増加し4兆694億円となり、個人預り資産残高は、前期比750億円増加し3兆2,802億円となりました。

なお、合併を前提に岐阜銀行の残高を反映した平成23年3月末の預金残高は、4兆7,655億円、個人預り資産残高は、3兆9,285億円となりました。

### 預金残高



### 個人預り資産残高

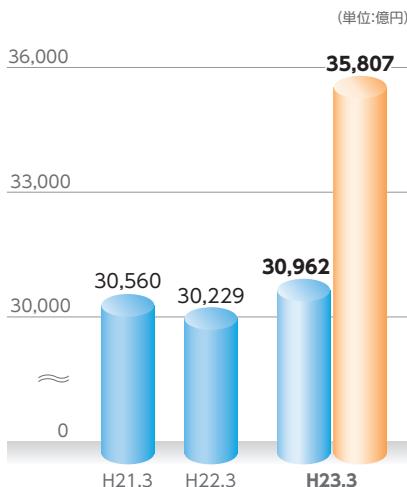


## 貸出金の状況

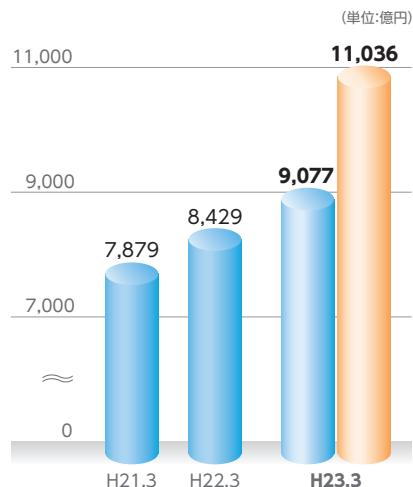
地元企業の資金需要に積極的にお応えするとともに、住宅ローンを中心とする個人向け融資や地方公共団体向け融資の取扱いに努めました。この結果、個人向け融資、企業向け融資ともに増加しましたことから、平成23年3月末の貸出金残高は、前期比733億円増加し3兆962億円となりました。住宅ローンなどを含む消費者ローン残高は、前期比648億円増加し9,077億円となりました。

なお、合併を前提に岐阜銀行の残高を反映した平成23年3月末の貸出金残高は、3兆5,807億円となりました。同じく消費者ローン残高は1兆1,036億円となりました。

### 貸出金残高



### 消費者ローン残高



# 当行の健全性

## 連結自己資本比率

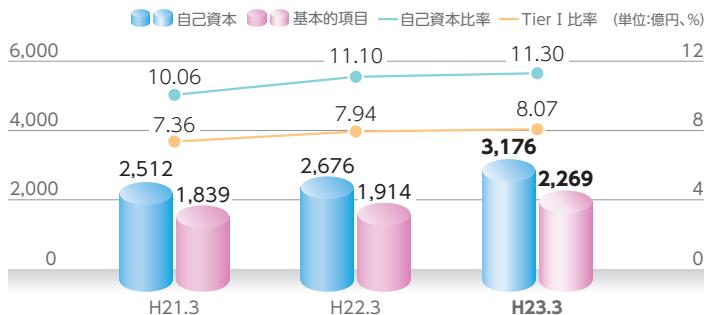
国内基準4%を大きく上回っています。

平成23年3月末の連結自己資本比率は11.30%と国内基準を大幅に上回っています。また、連結自己資本比率のうち基本的項目 (TierI) の比率は、8.07%となりました。

※自己資本比率…銀行の健全性を示す最も重要な指標の一つで、自己資本比率が高いほど健全性は高いといえます。なお、国内基準では4%以上を維持することが求められています。

※「連結自己資本比率」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準 (平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

## 連結自己資本比率



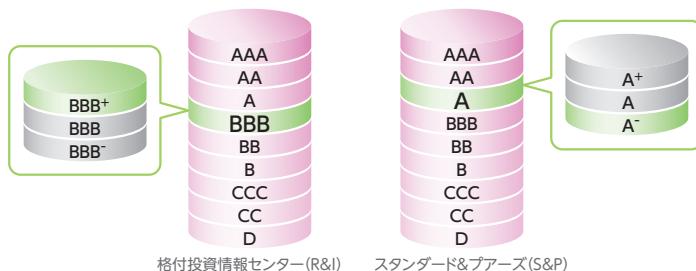
## 格付け

当行は、格付投資情報センター (R&I)、スタンダード&プアーズ (S&P) の2つの格付機関から格付けを取得しています。

※格付け…企業が発行する債券等の元利金が約定どおりに支払われるか、あるいは企業そのものの健全度・信用度を簡単な記号で表したもので、第三者である格付機関が公正な立場から格付けを行います。

## 格付け

(平成23年3月31日現在)



## 有価証券の評価損益

有価証券については、金融商品会計に基づき、時価評価を実施しています。この結果、評価益と評価損を通算した評価損益は+224億円となりました。

## 有価証券の評価損益 (単体)

(平成23年3月31日現在)  
(単位: 億円)

	評価損益		
	評価益	評価損	評価損
株 式	168	232	64
債 券	104	119	14
そ の 他	△47	10	58
合 計	224	361	137

(注) 時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

## 不良債権の状況

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律（金融再生法）」に基づく貸出金等の資産の査定結果は、下表のとおりです。

### 金融再生法に基づく資産の査定(単体)

(平成23年3月31日現在)  
(単位：億円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	正常債権	合計
貸出金等の残高(A)	216	828	119	30,563	31,726
担保等の保全額(B)	71	478	50		
引当額(C)	146	140	13		
(B+C)=(D)	216	617	63		
カバー率	100.0%	74.5%	53.1%		

(注) 1.単位未満四捨五入

2.「金融再生法に基づく資産の査定」には、「貸出金」のほか、「支払承諾見返」、「自行保証付私募債」、「未収利息」、「仮払金」等を含みます。

3.カバー率=(D)÷(A)×100

## 不良債権比率

不良債権比率は、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」が0.68%、「危険債権」が2.61%、「要管理債権」が0.37%で、合計3.66%となり、前期比0.06ポイント低下しました。

## 不良債権に対する備え

金融再生法に基づく正常債権以外の債権は1,164億円となっていますが、その77.1% (897億円) が担保等や引当金でカバーされています。残りの22.9% (267億円) については、お取引先の経営状態から、直ちに引当を要するものではありませんが、将来の貸倒に対しても、当行の純資産の部合計額は2,076億円あり、これに与える影響は軽微です。

## <ご参考>岐阜銀行統合ベースの不良債権比率

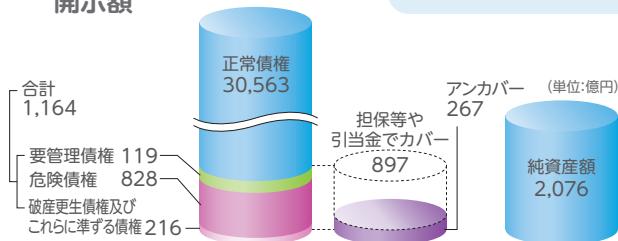
岐阜銀行統合ベースの不良債権は1,353億円、不良債権比率は3.69%となりました。

(注)「岐阜銀行統合ベース」は、当行と岐阜銀行の合算計数であります。なお、岐阜銀行の計数はパーチェス法による時価評価後のものを用いております。

### 不良債権比率



### 金融再生法に基づく開示額



### 岐阜銀行統合ベース

(単位：億円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	不良債権①	正常債権	合計②	不良債権比率(%)①/②
貸出金等の残高	245	971	137	1,353	35,267	36,620	3.69

### 用語説明

#### 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権

#### 危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権

#### 要管理債権

「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」を除く、3か月以上延滞債権および貸出条件緩和債権

#### 正常債権

債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外のものに区分される債権

# 地域経済・地域社会への貢献～CSRの取組み～

## 金融円滑化に向けた取組みについて

当行は、「十六銀行は金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する」を基本方針として、地域金融の円滑化を最も重要な責務と捉え、お客さまの資金ニーズや借入れ条件の見直しなどのご要望に対して積極的に取り組んでまいりました。

当行では、従来以上に中小企業者のお客さまや住宅ローンをご利用されているお客さまからの各種ご相談にきめ細やかにお応えできるよう、平成21年12月、本部内に「金融円滑化会議」を設置するなど行内態勢を整備しました。

これからも地域金融機関として、適切かつ積極的な金融仲介機能を発揮し、一層の金融円滑化に向け、平成22年1月に制定しました金融円滑化に関する基本方針に基づき、迅速、的確、丁寧な対応に努めてまいります。

### 「緊急休日相談窓口」「休日ご返済相談窓口」の設置について

当行は、厳しい経済情勢を踏まえ、お客さまの資金繰り等のご相談にお応えするため、個人事業主や中小企業の皆さまを対象とした「緊急休日相談窓口」、住宅ローンをご利用の皆さまを対象とした「休日ご返済相談窓口」を設置しております。

### 金融円滑化に関する基本方針

- ① ご相談等に対する真摯な対応
- ② 適切な融資審査の実施
- ③ 説明の徹底
- ④ 中小企業者のお客さまからの申込みへの対応
- ⑤ 住宅ローンをご利用されているお客さまからの申込みへの対応
- ⑥ ご意見、ご要望および苦情への対応
- ⑦ 条件変更等の実施後のフォロー態勢
- ⑧ 経営実態ならびに成長性および将来性等を適切に見極めるための能力の向上
- ⑨ 金融円滑化管理態勢整備
- ⑩ 行内における周知

## 地域密着型金融の取組みについて

第11次中期経営計画では、「お客さまとの生涯にわたるパートナー関係の構築に向けて、リレーションシップに基づく中長期的な視点での取組みをしていく」ことを基本方針として掲げ、地域密着型金融の推進に取り組んでまいりました。

平成23年4月から新たにスタートした第12次中期経営計画においても、地域密着型金融の推進を基本方針のひとつとして取り組んでまいります。

### 主な取組み

重点項目	具体的な施策	
ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化	創業・新事業支援への取組み	・「NOBUNAGA21地域経済活性化セミナー」の開催 ・「第6回NOBUNAGA21ニュービジネスプラン助成金」の贈呈 ・「第2回ものづくり応援セミナー」の開催
	経営改善への取組み	・「海外販路開拓チャレンジ2011 in名古屋」の開催 ・「岐阜県・じゅうろく海外販路開拓セミナー」の開催
	事業再生支援への取組み	・経営改善支援の取組み強化 ・事業承継支援への取組み ・中部金融M&Aネットワーク「第9回M&Aセミナー」の開催
事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み	・「成長戦略ファンド」の取扱い
	資金調達手法の多様化への取組み	・「電子記録債権」割引の取扱い ・「肉牛」を担保にした動産担保融資の取扱い
地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	地域再生・地域貢献への取組み	・「タウンフォーラム2010 in Gifu」の開催
	多様な金融サービスの提供に向けた取組み	・第5回全国高校生金融経済クイズ選手権「エコミクス甲子園岐阜大会」の開催 ・「かがく・さんすうアカデミー4」の開催



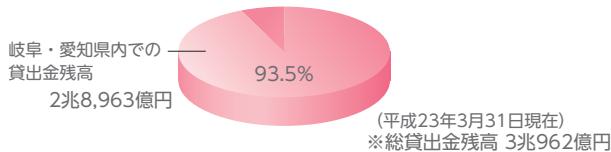
## 地域の皆さまとのお取引状況

十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献したいと考えています。

### 地域の皆さまへの貸出の状況

総貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合は93.5%、総貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.7%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

#### 岐阜・愛知県内での貸出金割合 (岐阜・愛知県内での貸出金残高/総貸出金残高)

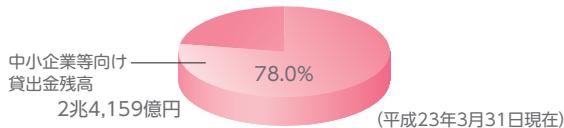


#### 岐阜・愛知県内での貸出先の割合 (岐阜・愛知県内での貸出先数/総貸出先数)

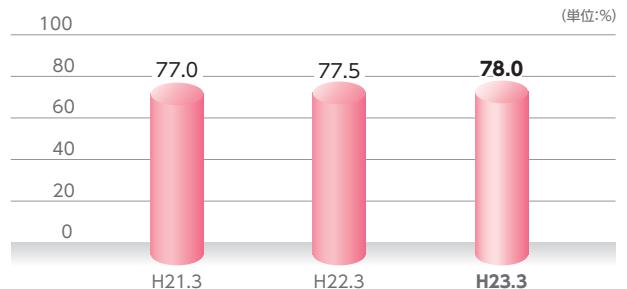


### 中小企業等向け貸出の状況

#### 中小企業等向け貸出金割合 (中小企業等向け貸出金残高/総貸出金残高)



#### 中小企業等向け貸出金割合の推移



# 地域経済・地域社会への貢献～CSRの取組み～

## 業種別貸出金の状況

業種別の貸出先数、貸出金残高および岐阜・愛知県における貸出先数、貸出金残高は次のとおりです。

(平成23年3月31日現在)

業種	貸出先数(先)	岐阜・愛知県での貸出先数(先)	貸出金残高(億円)	岐阜・愛知県での貸出金残高(億円)
製造業	5,219	5,128	5,796	5,109
農業、林業	217	217	54	54
漁業	5	5	2	2
鉱業、採石業、砂利採取業	33	32	27	23
建設業	3,654	3,650	1,617	1,610
電気・ガス・熱供給・水道業	59	56	227	210
情報通信業	232	228	229	180
運輸業、郵便業	637	620	791	551
卸売業、小売業	4,753	4,704	3,418	3,221
金融業、保険業	127	103	902	568
不動産業、物品賃貸業	3,971	3,926	4,292	3,878
学術研究、専門・技術サービス業	845	844	246	246
宿泊業	112	110	270	260
飲食業	1,134	1,130	245	234
生活関連サービス業、娯楽業	661	653	652	638
教育、学習支援業	133	133	61	61
医療・福祉	1,185	1,179	890	889
その他のサービス	974	971	295	294
地方公共団体	41	40	2,278	2,269
その他	107,035	106,976	8,661	8,656
合計	131,027	130,705	30,962	28,963

(注) 記載金額は、億円未満を切り捨てて表示しております。

## 地域の皆さまからのお預入れの状況

平成23年3月末時点での総預金残高4兆694億円のうち、岐阜・愛知県内での預金残高は4兆321億円であり99.0%を占めています。

## 岐阜・愛知県内での預金残高の割合

(岐阜・愛知県内での預金残高/総預金残高)





## 地域経済活性化活動

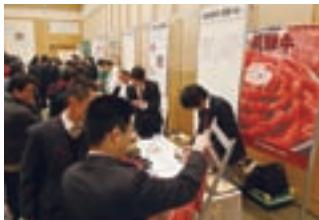
### 取引先企業活性化に向けての活動

当行では、取引先企業のさまざまな経営課題に対し最適なソリューションを提案し、企業のライフサイクルに合わせ付加価値の高いサービスを提供するよう努めています。シンジケートローンや私募債、ABL等多様な資金調達の方法を提供するとともに、ベンチャー支援組織「NOBUNAGA21」による投資活動、ビジネスマッチングや三行ビジネス商談会、M&A業務、事業承継支援業務等、事業の立ち上げから継続的な発展まで、さまざまなライフステージにある企業をサポートする取組みを行っています。

### 食の商談会

平成23年1月には、名古屋市内で食の商談会「ぎふ・みえフーズマッチングフェア in 名古屋 with ぐるなび」を百五銀行、岐阜県、三重県およびぐるなびと連携し、開催しました。

岐阜県・三重県の豊かな食材の新たな市場開拓、販路拡大をはかることで、農畜産業等の食産業をサポートし、また6次産業化や農商工連携により新商品の開発を目指す生産者と、パートナーとなる企業とのマッチングの場を提供することを目的としました。



### ぎふ地域ベンチャー支援ネットワーク「NOBUNAGA21」

当行は、平成12年12月に、野村證券、有限責任監査法人トーマツと三社で、全国初の民間主導によるベンチャー支援組織を発足し、創業期、発展期の企業、事業家の方々の支援を行い、地域経済活性化に努めています。



### お取引先企業向け「社員教育プログラム」の新設

お取引先企業の「社員教育」をサポートすることを目的とし、階層（新入社員・中堅社員・管理者等）別セミナーのプログラムを新設しました。

従来実施している「新入社員」「経営幹部」セミナーに、「中堅社員」「管理者」を拡充、体系化し、4つの階層別セミナーを毎年定期的かつ、継続的に開催します。お取引先企業の「社員教育」の一環としてご活用いただけるカリキュラム構成に努めてまいります。

↑ 「買性のあるカリキュラム」	経営幹部向け「スキルアップ講座」	「経営に必要なプロフェッショナルスキル」の習得 時代を生き抜く先見性の涵養 マネジメントサイクル「PDCA」の理解と実践
	管理者セミナー	管理者としての役割の認識 組織・チームの活性化、人材育成
	中堅社員セミナー	「自ら」気づいて「自ら」行動する「企業人マインド」の育成 コミュニケーションスキルの習得
	新入社員セミナー	学生から社会人への意識改革 キビキビとした基本動作の体得、ビジネスマナーの体得
十六銀行の全面的なサポート		

## 海外進出支援 について



### 「海外進出支援融資説明会」の開催

平成22年10月27日、岐阜県県民ふれあい会館において、「海外進出支援融資制度」に関する説明会を開催しました。海外市場の拡大や、急激な円高への対応のため、海外での生産・販売拠点を設立・検討されるお客さまが増えています。

本説明会では、岐阜県・岐阜県信用保証協会のご協力をいただき、海外への展開において活用が可能な公的融資・保証制度に関するご説明をいただきました。

### バンクネガラインドネシアとの業務提携

平成23年3月15日、当行はインドネシアの大手国有商業銀行であるバンクネガラインドネシアと、業務提携契約を締結しました。

インドネシアには自動車関連企業の進出が目立っており、世界第4位の人口を誇る同国は、生産拠点・消費市場の両面で、今後一層の成長が期待できると予測しています。当行は中国・タイ・ベトナムの金融機関とも既に業務提携を行っており、今後もアジア地域を中心としたネットワークの充実をはかってまいります。

### 「海外販路開拓セミナー」の開催

平成22年11月4日、岐阜県県民文化ホール 未来会館において、岐阜県・財団法人岐阜県産業経済振興センター・JETRO岐阜・岐阜市産業貿易協会と共同で、「岐阜県・じゅうろく海外販路開拓セミナー」を開催しました。

セミナーでは、アリババマーケティング株式会社・楽天株式会社からの講師から、インターネットを活用した海外販路開拓についての説明が行われました。

当行は平成22年2月に「海外ビジネスサポートデスク」を設置し、お客さまの海外進出・販路開拓を積極的に支援しています。今後もさまざまな機関と連携し、海外ビジネスサポートを通じた地域経済の発展に取り組んでまいります。





## ❁ 環境保全活動

### 省エネルギー・省資源の推進

平成13年に本店ビルにてISO14001（環境マネジメントシステム）の認証を取得し、今年で10周年を迎えます。また、平成18年に事務センターにまで適用範囲を拡大しました。

全国銀行協会は銀行界の温暖化対策として、「平成22年度における本部・本店、システム・事務センターの電力使用量を平成12年度比12%減とする」という数値目標を設定しています。十六銀行の場合、本店ビルと電算・事務センターがこれに該当しますが、ISO活動の効果もあり、全国銀行協会の目標を大きく上回る38.9%削減という成果をあげています。



環境マネジメントシステム審査登録証

### ❁ 紙ごみのリサイクル推進

使用済みコピー用紙などの紙ごみ類は分別回収を徹底することで、その大半が製紙原料として利用され、トイレットペーパーや段ボールなどに再生されています。

### ❁ グリーン購入の推進

事務用品・広告宣伝品等については、環境を考慮し、環境負荷のできるだけ小さな製品を優先して購入するグリーン購入を推進しています。

### ❁ 環境対応型金融商品の取扱い

#### 個人のお客さまへ

「じゅうろくエコローン」（マイカーエコプラン、住宅エコプラン）の取扱いや、太陽光発電システムの購入・設置を資金使途とした「かんたんローン」での金利割引を行っております。

#### 法人のお客さまへ

企業の環境配慮行動を金融面から支援する環境金融への取組みの一環として、「じゅうろく環境格付融資制度」（平成22年12月より）ならびに「じゅうろく環境私募債」（平成23年3月より）の取扱いを開始しています。その他に、環境問題対応支援ローン「エブリサポート21」を取り扱っています。

### 環境に配慮した店舗づくり

平成22年11月にオープンした一宮支店では、建物全体に太陽光線を反射するタイルと複層ガラスでファウルアイランド効果と空調負荷低減を実現、また外灯など一部照明にLED、快適性と省エネを両立した空調システムを採用するなど、環境配慮に取り組んでいます。



## 社会貢献活動

### 卓球部の活躍 ～地域の皆さまに愛されるチーム作りを目指して～

当行卓球部は昭和55年創部以来、皆さまの温かいご支援のもと地道な努力を重ね、日本卓球リーグ実業団連盟に加盟し、女子1部チームとして活躍しています。平成24年に開催される「ぎふ清流国体」に向けてジュニア層の強化と普及活動を積極的に行っています。



### 当行所属スピードスケート選手の活躍

当行所属のスピードスケート選手がワールドカップで表彰台に上がるなど、国内外の大会で好成績を収めています。平成24年に開催される「ぎふ清流国体」に向けてスピードスケート競技の普及活動を積極的に行っています。

### 「十六銀行地域社会貢献推進委員会」の活動

十六グループ会社役職員が一体となり、地域社会への積極的な貢献活動に取り組んでいます。

11歳以下を対象とした「じゅうろくカップU-11サッカー大会」の開催や「長良川を美しくしよう運動」等の清掃活動をはじめ、「集団献血」、「地域のまつり」等々に参加しています。



### 「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」に対する応援の取組み

平成24年9月に開催される「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」に対して、当行はオフィシャルスポンサー第1号として表明を行い、チャリティゴルフを開催するなど積極的に応援してきました。「新」十六銀行グループとして最初の重要な地域貢献と捉え、大会の盛大な開催を支援してまいります。



#### <実施する取組み>

- ① グループ全役職員がミナモピンバッジを着用する
- ② 全営業車両に大会ステッカーを貼付する
- ③ 全営業店・関連会社に大会公式ポスターやのぼりを掲示する
- ④ グループ役職員延べ1,000人が両大会のボランティアとして参加する



## 「じゅうろくてつめいギャラリー」の活動

「じゅうろくてつめいギャラリー」は、当行の旧徹明支店を改修したもので、平成19年9月から地元の皆さまには“文化活動の発表や交流ができる歴史的な建造物”として絵画展・写真展・講演会などにご利用いただいております。

また開場3周年にあたる平成22年に設置しましたグランド・ピアノを無料貸出し、音楽系イベントにも積極的にご利用いただいております。

## シニアのための「くるるセミナー」 (岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクト)

当行は、岐阜大学と連携し、シニアのためのセミナーを開催しています。健康やパソコン、地元の歴史や身近な自然、音楽や文学など、楽しく参加していただけるセミナーを各種ご用意し、皆さまのシニアライフをサポートしています。

また、参加者も平成13年10月の開講以来、延べ11,000人を超え、セミナーを受講された方々による「文化祭」が自主的に開催されるなど、シニアの方々が楽しく元気に活動されています。



## 「プロムナードコンサート」の開催

地域の皆さまに芸術・文化に触れていただく機会の提供を目的として開催しております「プロムナードコンサート」。テレマン室内オーケストラを迎え、平成22年12月16日長良川国際会議場にて、700組1,400名をご招待して開催しました。



## 「エコノミクス甲子園」岐阜大会の開催 ～金融経済教育活動～

平成22年12月5日、当行本店ビルにて、高校生の皆さまに楽しみながら金融経済を学んでいただくことを目的とした「エコノミクス甲子園岐阜大会」（共催：NPO法人金融知力普及協会、後援：岐阜県教育委員会）を開催しました。今回は初めての「岐阜大会」となりましたが、岐阜県内の高校生8校15チームが参加し、全国大会出場を目指して金融知力を競いました。



# 地域経済・地域社会への貢献～CSRの取組み～

## 公益財団法人 十六地域振興財団の活動

十六地域振興財団は、地域社会への貢献を目的として設立され、地域における産業振興、社会生活環境の整備、文化・スポーツ・国際化などの活動を助成により支援しております。平成22年度には、地域の緑化活動推進支援として新たに花の苗木の助成事業を開始しました。また奨学生支援事業として、平成22年度は52名の奨学生に対して、年間19,600千円の奨学金を給付しております。



## 東日本大震災に関連した当行の取組みについて

東日本大震災で被災された皆さまに対しまして、心よりお見舞い申し上げます。当行では、次のような取組みを行っております。

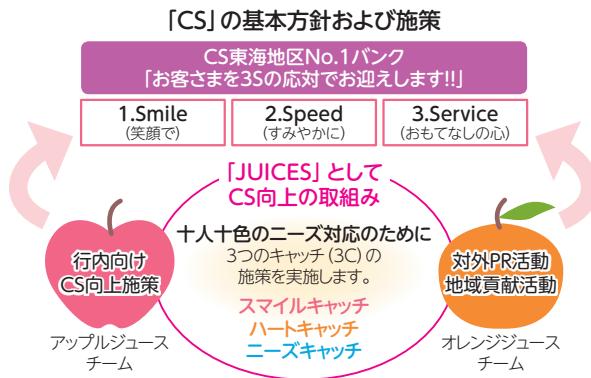
- 平成23年3月14日より、被災者の方および操業停止など震災の影響を受けた事業者の方をご支援するため、特別融資の取扱いを開始いたしました。
- お客さまが当行窓口よりお振込みいただくあらゆる義援金について、振込み手数料を免除しております。
- 平成23年3月28日、被災者の方々の救援や被災地の復興支援を目的に、グループ各社が拠出した義援金100万円を寄贈いたしました。また、グループ役職員からも義援金を募り、平成23年4月6日、13,725,877円を寄贈いたしました。

など

## トピックス

### ～女性CS向上ユニット「JUICES」の活動内容～

当行がCS（顧客満足度）において『東海地区No.1バンク』になることを目指し、骨格となるべく基本方針を策定しました。お客さまから圧倒的な信頼をいただけるように、女性CS向上ユニット「JUICES」の「アップルジュースチーム」が行内向けCS向上施策を、「オレンジジュースチーム」が対外PR活動・地域貢献活動等を、「きめ細かい」女性目線で取り組みます。今後も、「JUICES」と共に全行員で『お客さまに「感動」や「喜び」を感じていただける』付加価値の高いサービスの向上に努めてまいります。





## 一宮支店の新築オープン

平成22年11月15日、一宮支店が新築オープンしました。店内は、独立性をもたせた6つのローカウンターを確保して、ゆったりとした相談スペースを確保しました。店舗は、建物全体に太陽光線を反射するタイルと複層ガラスを採用し、クールアイランド効果と空調負荷軽減に努め、また照明にはLEDを積極的に採用するなど、環境配慮に取り組んでいます。



## 金山ローンサービスセンターの新設オープン

平成23年1月27日、名古屋市中区の金山総合駅前に愛知県では13か所目となる「金山ローンサービスセンター」が新設オープンしました。同センターは、平日のみならず日曜日も営業し、お客さまや不動産・住宅業者さまからの住宅ローンのご相談ニーズにきめ細やかに応えております。

## ICキャッシュカード新デザイン登場

平成23年2月21日、幅広い年齢層に人気の「トムとジェリー」をデザインした「じゅうろくICキャッシュカード」2種類を追加しました。これまでの「安心!」「お得!」「便利!」に加え、選べる楽しみも増えました。



TM & © Turner Entertainment Co.  
(s11)

## イーネット・イオン銀行ATMの手数料無料化

平成23年1月より、ファミリーマートやミニストップ等に設置のイーネットATM、イオンショッピングセンター等に設置のイオン銀行ATMについて、ご利用手数料を引下げました。これにより、十六銀行・セブン銀行・イーネット・イオン銀行の全国28,000台以上のATMが、じゅうろくICキャッシュカードならいつでも無料、十六銀行の磁気キャッシュカードなら平日日中無料でご利用いただけるようになりました。



# 各種サービスに関するお知らせ

## ATMネットワーク

お客さまの「ATM利用手数料を無料にして欲しい」の声をかたちに。  
いつでもどこでも使えるATMネットワークを構築しました。  
これからもお客さまの声を大切に、ATMの利便性向上に努めてまいります。



**じゅうろくICキャッシュカードでお得にお取引！  
365日いつでも無料のATM**

じゅうろくICキャッシュカードなら下記のATMご利用手数料がいつでも無料でご利用いただけます。  
(じゅうろくの磁気キャッシュカードでも平日時間内は無料でご利用いただけます。)

無料でご利用いただけるATM



○ご利用いただけます — ご利用いただけません

主なサービス内容	お引出し	お振込み	お預入れ	残高照会
十六銀行	○	○	○	○
セブン銀行	○	—	○	○
イーネット	○	—	○	○
イオン銀行	○	○	—	○

※お振込みの場合は、キャッシュカードの種類にかかわらず別途振込手数料(当行ATMの場合は最大630円税込み)が必要となります。  
※じゅうろくICキャッシュカードをご利用の場合でも、一部の共同ATMでは時間外手数料(105円税込み)が必要となる場合があります。

## お近くの金融機関でお取引！ 無料提携金融機関のATM

下記の無料提携金融機関のATMなら、平日時間内はご利用手数料無料(他行利用手数料無料)でご利用いただけます。

### サービス内容

- お引出し
- お振込み
- お預入れ
- 残高照会

三菱東京UFJ銀行・岐阜銀行・名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行・中京銀行・岐阜信用金庫・大垣信用金庫・高山信用金庫・東濃信用金庫・関信用金庫・八幡信用金庫・西濃信用金庫・岐阜商工信用組合・飛騨信用組合・益田信用組合

※共同ATMでは無料とならない場合があります。  
※平日時間内の時間帯は各金融機関にご確認ください。ご利用の時間帯によっては、各金融機関所定の時間外手数料が必要となります。  
※お振込みの場合は、各金融機関所定の振込手数料が必要となります。  
※三菱東京UFJ銀行のATMでお振込みの場合は、他行利用手数料が必要となります。  
※お預入れは岐阜銀行・名古屋銀行・愛知銀行・百五銀行のATMでご利用いただけます。

## 日本中どこからでもお取引！ ゆうちょ銀行のATM

全国約26,000台のゆうちょ銀行のATMをご利用いただけます。

### サービス内容

- お引出し
- お預入れ
- 残高照会



※お引出し・お預入れは手数料有料でご利用いただけます。

(平成23年3月31日現在)



## 各種お問い合わせ先

### キャッシュカードサービスに関するご連絡先

内容	電話番号	受付時間
各種キャッシュカードサービスに関するお問い合わせ	0120-69-5416	月曜日7:00～土曜日21:00 日曜日8:45～21:00
キャッシュカードを盗難・紛失された場合のご連絡	●携帯電話・PHS利用可	24時間365日

### 各種お問い合わせ先

内容	電話番号	受付時間
商品・サービス・キャンペーンに関するお問い合わせ	0120-50-8616	月曜日～金曜日9:00～19:00 土曜日・日曜日9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)
中小企業のお客さまのご返済に関するご相談	●携帯電話・PHS利用可	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
ローンに関するお問い合わせ	●岐阜県・愛知県以外の地域からは 0584-77-1605 (通話料有料)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
年金に関するお問い合わせ		月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
インターネットバンキングに関するお問い合わせ		月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
資産運用に関するご相談・金融商品仲介に関するお問い合わせ	0120-438-016 ●携帯電話・PHS利用可	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
当行へのご意見・ご要望 お客さま相談室	058-265-2111 (代表) (通話料有料)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
金融円滑化ホットライン (中小企業および住宅ローンの金融円滑化に関するご意見・ご要望 等)	058-265-2155 (通話料有料) ※通話中の場合 058-265-2111 (代表)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)
住宅ローンご返済相談窓口	058-266-2520 (通話料有料) 058-262-0533 (通話料有料)	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く) 第2・第4日曜日9:00～17:00

### 振り込め詐欺救済法に関するお問い合わせ先

内容	電話番号	受付時間
振り込め詐欺救済法に関するお問い合わせ	0120-017316 ●携帯電話・PHS利用可	月曜日～金曜日9:00～17:00(祝日および12/31～1/3を除く)

### 指定紛争解決機関

当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関	一般社団法人全国銀行協会 連絡先 : 全国銀行協会相談室 電話番号 : 0570-017109 または 03-5252-3772
------------------------	--

### 十六銀行グループのご紹介

会社名	所在地		業務内容	設立年月日
㈱岐阜銀行	岐阜市宇佐南1丁目7番1号	(058)275-1111	銀行業	昭和17年 5月 1日
十六ビジネスサービス㈱	岐阜市中竹屋町34番地	(058)266-2682	事務受託業務	昭和54年 1月16日
㈱十六ディーシーカード	岐阜市神田町7丁目12番地	(058)263-1116	クレジットカード業務	昭和57年 8月13日
㈱十六ジェーシービー	岐阜市神田町7丁目12番地	(058)265-3316	クレジットカード業務	平成 6年11月10日
十六リース㈱	岐阜市神田町7丁目12番地	(058)262-3116	リース業務	昭和50年 3月11日
十六コンピュータサービス㈱	岐阜市神田町7丁目12番地	(058)262-1116	コンピュータ関連業務	昭和60年 8月 1日
十六信用保証㈱	岐阜市神田町7丁目12番地	(058)266-1616	信用保証業務	昭和54年 5月23日
十六キャピタル㈱	岐阜市神田町7丁目12番地	(058)264-7716	投融資業務	昭和59年 4月27日
ぎふぎんビジネスサービス㈱	岐阜市宇佐南1丁目6番18号	(058)275-2500	事務受託業務	昭和61年 6月 3日
ぎふぎん保証サービス㈱	岐阜市神田町7丁目18番地	(058)263-3155	信用保証業務	昭和62年10月29日
ぎふぎんカード㈱	岐阜市神田町7丁目18番地	(058)263-1521	クレジットカード業務	平成 7年 6月22日

# 財務諸表 (単体)

## 第236期末貸借対照表 (平成23年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額
<b>(資産の部)</b>	
現金預け金	130,456
現金	56,804
預け金	73,652
コーポレート	56,663
商品有価証券	1,947
商品国債	1,941
商品地方債	5
金銭の信託	6,000
有価証券	1,118,418
国債	451,742
地方債	220,861
社債	228,035
株	107,551
その他の証券	110,227
貸出金	3,096,245
割引手形	30,698
手形貸付	181,347
証書貸付	2,463,977
当座貸越	420,221
外国為替	6,084
外国他店預け	3,864
買入外国為替	1,553
取立外国為替	666
その他の資産	39,003
未決済為替貸	1
前払費用	69
未収収益	5,525
金融派生商品	21,943
その他の資産	11,463
有形固定資産	62,352
建物	13,291
土地	44,172
建設仮勘定	478
その他の有形固定資産	4,409
無形固定資産	6,075
ソフトウェア	5,202
ソフトウェア仮勘定	344
その他の無形固定資産	528
繰延税金資産	13,771
支払承諾見返	22,574
貸倒引当金	△ 42,225
資産の部合計	4,517,366

(単位:百万円)

科目	金額
<b>(負債の部)</b>	
預当座預金	4,069,447
普通預金	223,858
貯蓄預金	1,619,637
通知預金	104,144
定期預金	31,925
その他の預金	2,008,756
譲渡性預金	81,124
債券貸借取引受入担保金	11,346
借入金	70,890
借入金	42,700
借入金	42,700
外国為替	477
売渡外国為替	412
未払外国為替	65
社債	30,000
その他の負債	40,334
未決済為替借	47
未払法人税等	212
未払費用	11,097
前受収益	2,830
従業員預り金	2,431
金融派生商品	21,685
資産除去負債	119
その他の負債	1,911
賞与引当金	1,469
役員賞与引当金	38
退職給付引当金	8,611
役員退職慰労引当金	349
睡眠預金払戻損失引当金	295
偶発損失引当金	1,089
再評価に係る繰延税金負債	10,042
支払承諾	22,574
負債の部合計	4,309,668
<b>(純資産の部)</b>	
資本	36,839
資本剰余金	27,817
資本準備金	27,817
利益剰余金	116,680
利益準備金	20,154
その他利益剰余金	96,525
別途積立金	86,700
繰越利益剰余金	9,825
自己株式	△ 204
株主資本合計	181,131
その他の有価証券評価差額金	14,016
土地再評価差額金	12,549
評価・換算差額等合計	26,566
純資産の部合計	207,697
負債及び純資産の部合計	4,517,366

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 第236期損益計算書 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	85,189
資金運用収益	66,343
貸出金利	53,307
有価証券利息	12,830
一口引当金	66
債券借入金利息	3
預金の受取利息	3
その他の受取利息	131
役員受取料	11,385
受入金の手数料	4,020
その他の役員受取	7,365
その他の業務収益	3,569
外国為替売却益	1,148
債権売却益	2,403
その他の業務収益	17
株式等売却益	3,891
その他の経常収益	1,795
経常費用	2,095
資金調達費用	70,382
預金利息	7,332
譲渡性預金利息	6,090
一口引当金	9
債券借入金利息	6
借入金利息	131
社債利息	525
その他の支払利息	548
役員受取料	19
支払手数料	4,564
その他の役員費用	863
その他の業務費用	3,700
商品有価証券売却損	2,074
商品有価証券売却損	19
国債等債券償還損	102
国債等債券償還損	514
国債等債券償還損	1,426
金融派生商品費用	12
営業経費用	51,350
その他の経費用	5,061
貸倒引当金繰入	738
貸出金償却	120
株式等売却損	1,898
株式等償却	1,087
金銭の信託運用	169
その他の経費用	1,046
経常利益	14,806
特別利益	45
固定資産処分益	0
償却債権取立	14
偶発損失引当金戻入	30
特別損失	852
固定資産処分損失	139
減損損失	614
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	97
税引前当期純利益	13,999
法人税、住民税及び事業税	69
法人税等調整額	4,668
法人税等合計	4,737
当期純利益	9,262

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



### 用語説明

#### 資産の部

お客さまへのご融資である「貸出金」、債券や株式等の「有価証券」など主に資金の運用状況を表しています。

#### 負債の部

お客さまからお預かりしている「預金」、「譲渡性預金」、「借入金」など、主に資金の調達状況を表しています。

#### 純資産の部

株主の皆さまからの出資金である「資本金」や今までの利益の蓄積である「利益剰余金」などの総額を表しています。

# 財務諸表 (連結)

## 連結貸借対照表 (平成23年3月31日現在)

(単位:百万円)

科目	金額
(資産の部)	
現金	187,948
コールローン及び買入手形	56,663
商品有価証券	1,973
金銭の信託	10,620
有価証券	1,300,543
貸出金	3,564,245
外債及びリース投資	7,179
リース債権及びリース投資	41,303
その他の固定資産	62,507
有形固定資産	69,056
建物	14,134
リース資産	48,516
建設費	354
その他の有形固定資産	478
無形固定資産	5,572
ソフトウェア	11,398
ソフトウェア	5,675
その他無形固定資産	344
繰延税引当金	4,832
繰延税引当金	546
繰延税引当金	15,625
繰延税引当金	32,419
繰延税引当金	△ 51,572
負債の部	△ 5,309,912

(単位:百万円)

科目	金額
(負債の部)	
譲渡性預金	4,749,587
債券貸借取引受入担保	6,346
借入金	70,890
外国為替	71,717
その他の負債	485
賞与引当金	30,000
役員賞与引当金	65,062
退職給付引当金	1,789
役員退職慰労引当金	70
睡眠預金払戻引当金	9,709
偶発損失引当金	352
繰延税金負債	325
繰延税金負債	1,523
繰延税金負債	9
繰延税金負債	10,042
繰延税金負債	32,419
負債の部	△ 5,050,333
(純資産の部)	
資本	36,839
剰余金	27,824
利益剰余金	118,815
自己株式	△ 1,529
株主資本合計	181,950
その他の証券評価差額	13,444
土地再評価差額	12,549
その他の包括利益累計額	25,993
少数株主持分	51,635
純資産の部	259,579
負債及び純資産の部合計	5,309,912

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
経常収益	114,626
資金運用収益	69,598
貸出金利息	55,785
有価証券利息配当金	13,553
コールローン利息及び買入手形利息	74
債券貸借取引受入利息	3
預け金利息	17
その他の受入利息	164
役員取引等収益	15,265
その他業務収益	25,147
その他経常収益	4,615
経常費用	97,189
資金調達費用	8,061
預金利息	6,484
譲渡性預金利息	7
コールマネー利息及び売渡手形利息	6
債券貸借取引支払利息	132
借入金利息	832
社債利息	569
その他の支払利息	28
役員取引等費用	5,069
その他業務費用	20,962
営業経費	56,518
その他経常費用	6,578
貸倒引当金繰入額	1,982
その他の経常費用	4,596
経常利益	17,436
特別利益	54
固定資産処分益	0
償却債権取立益	24
偶発損失引当金戻入益	30
特別損失	955
固定資産処分損	141
減損損失	617
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	97
段階取得に係る差損	98
税金等調整前当期純利益	16,536
法人税、住民税及び事業税	904
法人税等調整額	4,907
法人税等合計	5,811
少数株主損益調整前当期純利益	10,724
少数株主利益	1,431
当期純利益	9,292

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株式事務のご案内・株式の状況



## 株式事務のご案内

### 決算日

毎年3月31日に決算を行います。

### 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

### 配当金

期末配当は、毎年3月31日を基準日として、定時株主総会終了後、ご指定の方法によりお支払いいたします。中間配当を行う場合は、毎年9月30日を基準日として、同様の方法によりお支払いいたします。

### 基準日

定時株主総会については毎年3月31日といたします。その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

### 公告方法

電子公告といたします。

インターネットホームページ <http://www.juroku.co.jp/>  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞および岐阜市において発行する岐阜新聞に掲載して行います。

### 株式事務取扱場所

#### 株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

#### お問い合わせ先・郵便物送付先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号  
電話 0120-232-711 (通話料無料)

### 株式に関するお手続きの窓口について

- 住所変更、配当金受取方法の指定、単元未満株式の買取・買増、その他各種お手続き
  - 特別口座に記録された株主様  
特別口座の口座管理機関である上記三菱UFJ信託銀行
  - 証券会社等の口座に株式をお持ちの株主様  
口座を開設されている証券会社等
- 未受領の配当金のお支払い  
株主名簿管理人である上記三菱UFJ信託銀行本支店

## 株式の状況 (平成23年3月31日現在)

### 資本金

36,839,102,011 円

### 株式の数

発行可能株式総数 460,000,000 株

発行済株式の総数 379,241,348 株

### 株主数

21,728 名

## 株主優待のご案内

毎年3月31日現在、1,000株以上ご所有の株主様に対し、ナチュラルミネラルウォーター1箱(500ml・24本入)を贈呈いたします。



## 1単元(1,000株)に満たない株式をご所有の株主様へ

「単元未満株式の買増請求制度」と「単元未満株式の買取請求制度」のいずれかをご利用いただけます。

平成21年1月から、「買増請求」「買取請求」に伴う手数料は無料としています。(ただし、証券会社でのお手続きの場合には、別途手数料が必要となる場合があります。詳しくは、お取引の証券会社にご確認ください。)

- 単元未満株式の買増請求制度とは、1単元(1,000株)に満たない株式を有する株主様が、当行から1単元に不足している株式を買増し、1単元の株式にできる制度です。
- 単元未満株式の買取請求制度とは、当行が株主様から、1単元(1,000株)に満たない株式を買取りさせていただく制度です。
- いずれの手続きも、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)においてお受けしております。  
特別口座に記録された株式につきましては、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行においてお受けしております。
- 買増請求につきましては、毎年3月31日および9月30日のそれぞれ10営業日前から当該日までの期間は受付を停止いたします。



**JUROKU BANK**  
[www.juroku.co.jp/](http://www.juroku.co.jp/)



このミニディスクロージャー誌は環境に配慮した  
植物油インキを使用しております。

十六銀行ミニディスクロージャー誌  
平成23年6月発行

発行：株式会社 十六銀行 経営企画部ブランド戦略室  
岐阜市神田町8丁目26 TEL(058)265-2111(代)